



一般社団法人
日本ヘルスケア歯科学会
事務局 東京都文京区関口1-45-15-104
☎ 03-5227-3716 Fax 03-3260-4906
URL <https://www.healthcare.gr.jp>
E-mail : center@healthcare.gr.jp
編集代表 島野圭介
編集制作 有限会社 秋 編集事務局

	年会費	入会金
歯科医師	12,000円	5,000円
スタッフ/その他	3,000円	3,000円
郵便振替口座	00190-7-407895	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	
銀行振込口座	三菱UFJ銀行 江戸川橋支店 普 0051809	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	



CONTENTS

巻頭 ヘルスケアミーティング 2025	Vimeo 案内	p.11,18
1日目のメインテーマは、歯周基本治療の実践	ウェビナー報告	p.12
第8期第1回オピニオンメンバー会議 報告	ヘルスケア・フォーラム	p.13
事務局から	Healthcare bibliography	p.15
第6期実践セミナー案内	新入会通信/告知板	p.16
第8期新任コアメンバーを紹介/認証ミーティング案内	マー君の enjoy my life /	
歯科クリニックのパソコンネットワーク環境健全化計画2 /	ヘルスケア歯科衛生士新人初期研修 2025 案内	p.17
オンラインサロン休止のお知らせ	セミナー紹介/認定歯科衛生士のみなさまへ	p.18
フォーラム【ヘルスケアと赤ちゃん歯科】20	第18期歯科衛生士育成プログラム募集案内	p.19
ウイステリア普及プロジェクト6番どうでしょう?	ヘルスケアミーティング 2025 案内	p.20

催しものご案内

- ① 歯科衛生士新人初期研修 2025
日時：2025年5月20日(火)～
場所：オンライン (Zoom)
- ② 認定歯科衛生士 実技 再検定会
日時：2025年6月29日(日)
場所：その歯科クリニック
- ③ 第6期実践セミナー
日時：2025年7月20-21日
2026年2月22-23日
場所：ホテルフクラシア大阪ベイ
- ④ 歯科衛生士育成基礎コース (第1回)
日時：2025年9月15日(月祝)
場所：太陽歯科衛生士専門学校
- ⑤ 認定歯科衛生士 実技 再検定会
日時：2025年9月15日(月祝)
場所：太陽歯科衛生士専門学校
- ⑥ ヘルスケアミーティング 2025
日時：2025年11月2-3日
場所：一橋大学一橋講堂+会議室

重要なお案内

- 以下の同封物をご確認ください
- 1. 2025年度会費振込用紙
2025年度会費未納の方に同封して
います。お早めにお振り込みくださ
い。なお、行き違いになりましたら、
ご容赦ください。
- 2. 【重要】会費改定のお知らせ
大切なお知らせです。必ずお読みく
ださい。

ヘルスケアミーティング 2025

1日目のメインテーマは、歯周基本治療の実践

古市貴暢 (コアメンバー)



患者の人生に向き合う

私が日本ヘルスケア歯科学会に入会したのは2015年でした。当時、予防歯科を医院のシステムに組み入れようとするいろいろなセミナーで病因論を学び、検査を主体とした患者管理型の診療プログラムを構築しましたが、臨床の現場で患者との距離感に悩み、予防歯科を諦めようかと悩んでいました。患者の言葉より、検査結果ばかりを気にしていた日々でした。

そのようなときに、大学の先輩である浪越建男さんより藤木省三さんをご紹介いただき、数々の症例を拝見しました。藤木さんの症例はどれも洗練された技術とスタッフ全員に共通認識されている病因論に基づいた治療と、深く確立された患者との信頼関係のうえで、素晴らしい結果を出されていました。一つひとつの症例にドラマのような感動があること

に、予防歯科を諦めかけていた私には強いショックと深い憧憬を感じました。

また同じころに岡賢二さんの著書「病因論と時間軸で語る」(クインテッセンス社刊)に触れ、累計1,000年の81症例を通じて、メンテナンス長期症例の実際を知りました。成功例だけではなく失敗例も載せられていて、すべての症例の横に「読み解く鍵」が添えられていました。「鍵」には「Science」と「Story」があり、すべての症例の背景には「知識や技術」と「語り」があることを知らせてくれました。

ヘルスケア診療は、一人ひとりの患者の健康を守り育てるものです。そのために確かな技術と知識だけではなく、患者の人生に向き合うような姿勢が大切であると学びました。

基本治療の先にあるヘルスケア診療

「歯周基本治療からはじまるヘルスケア歯科診療」と題して開催された昨年のヘルスケアミーティング(以下 HCM)2024 で、ヘルスケア診療所の中核である歯周基本治療について話し合われました。

X 線規格写真、口腔内規格写真、歯周組織検査の重要性、基本を改めて再確認するかたちでした。また野村朱美さん(大西歯科)より、ヘルスケア診療のためのチーム作りについて講演があり、チームのための環境作り、院長の役割が提議され、その後のディスカッションも含めて大いに盛り上がりました。

今年の1日目のメインテーマは「語り合う 歯周基本治療の実践 ひとをみるヘルスケア診療のためのアプローチ」。昨年のテーマを踏まえた内容です。

昨年の HCM において再確認した歯周基本治療のための手技、検査はヘルスケア診療を行ううえで必要不可欠なツールです。そのツールを用いて日々の診療を行っている、その先にある疑問に気づかされます。検査値の結果だけに一喜一憂するのがヘルスケア診療なのでしょうか? 正しい手技を行っても改善しなかった歯周炎には何か見落とししたものがあるかもしれません。院長が気づかなかったことをスタッフの目線からなら気づくこともあります。

ヘルスケア診療とは、「歯をみる」「口をみる」だけでなく「ひとをみる」ことで、その患者の人生と健康を見守ります。手技や検査を踏まえた先で「ひとをみる」ことこそヘルスケア

診療の醍醐味でしょう。広い視野で患者を診て、癒し、その人生に関わり続けることがヘルスケア診療所に求められます。

今年は、それを目指して行った医院の改革・チームづくりの事例を紹介し、そこから得た症例・経験を提示したいと思いません。皆さんと一緒に「ひとをみる」ということを考えていきたいと思いません。

語り合う 歯周基本治療の実践

今年の HCM では、長年われわれのロールモデルとなっている大西歯科の新しい取り組みと、それを目指して行った4医院の改革やチームづくりの事例から、症例を基に紹介して、皆さんと一緒に「ひとをみる」ことを語り合ひましょう。

昨年と同様、アンケートやディスカッションを通じて、参加される皆さんが積極的に考えを主張できるかたちを用意しています。

昨年の HCM に参加できなかった方々にも、歯周基本治療を通じてヘルスケア診療だからできる可能性を知る機会を提供できたら幸いです。

多くの方に参加していただき、たくさんの考え方に気づく機会になればと願っております。HCM に参加したあと、得られるものは各自それぞれでしょう。それぞれが得たものを医院に持ち帰って、患者利益につながるような会にしたいと思いません。



【第8期】第1回 オピニオンメンバー会議 報告

2025年3月9日(日) AP 浜松町および Zoom

第8期第1回のオピニオンメンバー会議が、3月9日(日)午前10時から、AP 浜松町会議室と Zoom meeting のハイブリッド形式で開催された。田中正大理事よりオピニオンメンバー会議開会の宣言があり、議事に先立ち高橋代表の挨拶、永年会員表彰、会員数の動向が紹介され、続いて、議長に齋藤 健氏を指名し賛同を得た。

議長は会場参加 26 名、オンライン 21 名計 47 名に欠席者の委任状 15 をもって成立要件を満たしていることを確認し、議事録署名人に川嶋剛さんと落合真理子さんを指名した。

以下、会議の概略を記します(議事の詳細は、ホームページのオピニオンメンバー会議 (https://healthcare.gr.jp/?page_id=30) からダウンロードできます)。

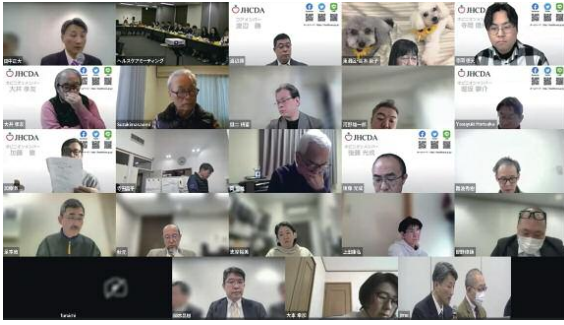
第1号議案 令和6年度事業報告および決算報告

田中専務理事が、議案書に沿って事業報告を行った。

秋元秀俊事務局長が、財務諸表に沿って決算報告を行った。詳しくは、別掲の正味財産増減計算書と貸借対照表に示すとおりだが、次のとおり要点を述べた。



- ・収入の部では、第5期実践セミナーの収入について、前年比マイナス204万円とあるが、前年に参加費収入があり、2年にわたってセミナーを実施したもので、前年比プラスマイナスゼロと解釈してよい。
- ・支出の経常費用について、催事数が増え、またヘルスケアミーティングでは比較的演者数が多く、交通費宿泊費が増えた。オンライン中継を外部業者に委託したので、費用がかさんだ。企画頒布品に関して、仕入れ減については在庫減を相殺していただきたい。
- ・正味財産の期末残高は330万4,493円のマイナスで、今期の当学会の正味財産期末残高は4,128万円になった。
- ・流動資産のほとんどは、振替で会費が入金されたまま郵便振替口座から動かしていない。
続いてセミナーごとの期を超えた収支について述べた。
河野正清監事より、監査報告があり、指名を受けて鈴木正臣監事が、会の持続性のために適切な収支を維持することの重要性を指摘した。



つづいて河野監事から、いくつかの質問があった（事前にコアメンバー会議あてに質問書が提出されており、その質問の一部である）。

- ・コアメンバー会議の重要性についての代表の所感
高橋代表は、会務の運営上もっとも重要な会議体である旨答えた。
- ・コアメンバー会議の議事録の公開責任者について
毎回の書記が公開するが、公開責任者は決まっていない
- ・コアメンバー会議について欠席者名が明記されていない理由
高橋代表は、とくに意図はないと答えた。
- ・健康上の理由で長期にわたって欠席がつづく場合、予め出席を免除しているのであれば、その旨、明記すべきだ。
高橋代表は、今後、そのようにしたいと答えた。
- ・決算について。8年前から、1,350万円ほど正味財産が減少している。2021年度の405万円の赤字を出した際、過去10年間で2,000万円の正味財産の減少を指摘し、当時の杉山代表は、同じ状態を続けないように配慮する旨答えたが、今年の決算をみると改善が見られない。2024年度は具体的にどのような方針、対策で運営してきたのか？
高橋代表は、予めコア会議で協議した回答であるとして、以下のとおり読み上げた。

前年度対比要約（資産・負債・正味財産）

	2024年度	2023年度	増減額
現預金	50,355,800	53,612,736	△ 3,256,936
未収金	0	0	0
前払金	31,900	29,315	2,585
未収消費税等	0	0	0
棚卸資産	1,324,273	2,101,370	△ 777,097
有形固定資産	5	5	0
リース資産	284,160	376,320	△ 92,160
資産合計	51,996,138	56,119,746	△ 4,123,608
未払金	2,716,257	3,790,744	△ 1,074,487
前受金	150,000	0	150,000
預り金	15,000	34,252	△ 19,252
前受会費	7,458,000	7,221,000	237,000
前受入会金	38,000	49,000	△ 11,000
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	0	0	0
リース未払金	268,032	369,408	△ 101,376
負債合計	10,715,289	11,534,404	△ 819,115
正味財産	41,280,849	44,585,342	△ 3,304,493

前年度対比要約（収益・費用）

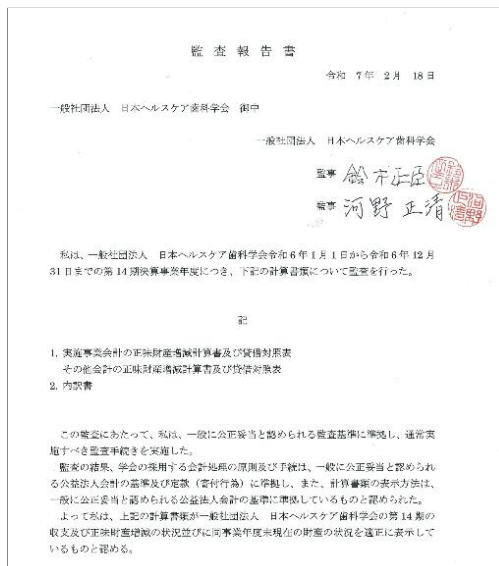
	2024年度	2023年度	増減額
受取入会金	287,000	328,000	△ 41,000
受取会費	9,504,000	9,732,000	△ 228,000
事業収益			
企画商品販売収入	1,545,490	1,659,210	△ 113,720
セミナー等収入	11,049,691	10,467,676	582,015
受取寄付金			
雑収益	241,427	965,181	△ 723,754
収益合計	22,627,608	23,152,067	△ 524,459
事業費			
事業原価	1,072,233	1,028,435	43,798
事業経費	15,502,853	13,632,850	1,870,003
管理費	9,357,015	9,601,657	△ 244,642
費用合計	25,932,101	24,262,942	1,669,159
当期正味財産増減額	△ 3,304,493	△ 1,110,875	△ 2,193,618

東京ワンデーおよび関西ワンデー、実践コースなどを若い人を中心に企画運営することで、参加者の広がりや新入会員の増加に期待している。ホームページの刷新は作業が遅れているが、同じように新入会員の裾野の拡大をねらったものであり、またWebメディアへの露出を意図的に増やすこともその実績をあげつつある。企画頒布品についてもVimeoなど新しい動画コンテンツの拡散を期待して努力をしている。いずれも収支を改善するほどの成果はあがっていないが、懸命の努力に対してオピニオンメンバー各位の積極的参加を促したい。すべての企画で収支に対する意識をもって取り組んでいる。ただ、会員のアクティビティの低下、関わる人の多いセミナーは、少しのことで収支が影響を受ける。本会では、これまで手厚いセミナーをやってきた伝統がある。そこを工夫、改善しながら取り組んできた。

- ・ニュースレターの電子化について、計画を尋ねた。
高橋代表は、電子化の計画はない旨答えた。
ニュースレターの電子化について意見を求められた事務局長は、以下のようにコメントした。

日本の歯科系の学会のなかで、本会のニュースレターは最も発行ページ数が多い。これを電子化した場合、現状の重さを持った印刷物でさえ、届いた封筒がそのまま机の上に置かれていることがあるので、これをメールで周知してもサイト上に電子化されたニュースレターを見に行く人は少ないと思われる。郵便物だからから、フットした時に開いて、気づいたところを読むこともあり、そのとき「この会の会員だった」と認識する程度の自覚の乏しい会員も少なくないが、そのような方も、何かのきっかけで関心を持つことがあるかもしれない。我々は、このような自覚の薄い会員にも支えられている。比較的関心度の低い方を日常的に会に関連づけておく情報媒体として、ニュースレターが紙で届くという、一見時代遅れの方法ですが重要です。

河野監事が、ニュースレターの電子化についてオピニオンメンバーの意見を求めたいと述べ、議長が意見を募ったところ、大井孝友さんと寺岡徳光さんが電子化を求めない、寺田昌平さんが電子化を検討すべきだという意見を述べられ、上田康弘さんが紙の方が良いとする意



見を述べた。また大井さんは、赤字決算の解釈と資産を増やす財務的な方法について発言した。西村 誠さんは、ニュースレターに広告あるいは企業の協賛を得る可能性について執行部の考え方を質したが、高橋代表は会員の住所ラベルを有償で提供するなどの方法で、法人会員の広告（DM 送付）の求めに応じてきた経緯を説明し、今後については継続審議とした。丸山修平さんは、電子化の是非は「ニュースレターを出す目的」という意見を述べた。

河野監事は、ウイステリアの ver.6 について、バージョンアップのためにコスト（約 145 万円）がかかっているが、それに匹敵するほど販売できたか、と販売実績を尋ねた。高橋代表は、2021 年から 2024 年の 4 年で、ver.6 の新規購入とバージョンアップで、156 万 4,800 円であったことを明らかにした。

議長は、第 1 号議案の採決を提案し、会場とオンラインを合わせて絶対多数の承認を得た。

第 2 号議案

- 1) 会費改定案について
- 2) ホームページ刷新進捗報告

会費改定の議案は、新執行部が提案する第 5 号議案の会費（定款 40 条）改定として予定されているが、現執行部として会費改定案を提起する背景について田中専務が詳細な資料を用いて説明した。田中専務は、会員数の推移、正味財産の減少の経緯、他学会の会費及び収支に占める認定医・専門医制度関連収入の大きさなど収入構造について述べ、会費値上げによる増収シミュレーションを示した。

ホームページ刷新進捗状況について、コアメンバーの丸山和久さんと秋元事務局長が、製作途中のホームページ画面を示し、説明した。

第 2 号議案については、重要な質疑はなかった。

第 3 号議案 第 8 期役員（理事および監事）の選任

選挙管理委員長を兼ねる田中専務が、理事（コアメンバー）と監事の選任について投票方法を説明した（コアメンバー候補者名簿＝投票用紙の全員信任または一部信任しない候補者に×印をつける方式）。

河野監事は、発言を求め、議長の許しを得て、投票に際して藤木省三さんがコア会議に出席していない事情を改めて指摘し、「コアメンバーを降りられて療養に全力を尽くしたほうがいい」と述べた。

田中さんは投票を指示し、信任票が過半数となったことを確認した。

議長は、休会を宣言し、信任された理事（コアメンバー）は別室で臨時理事会（コアメンバー会議）を開催した。

第 4 号議案 第 8 期役員人事報告

5 分間の休会の後、議長は会議の再開を宣言し、田中選挙委員長が役員選挙の投票総数が 45、うち全員信任が 38 であったこと、候補者全員が信任されたことを確認し、議長は臨時理事会を終えたコアメンバーに役員人事報告を促した。

高橋啓代表は自らが留任となった次第を述べ、副代表に杉山精一さんと千草隆治さんを指名したことを明らかにするとともに、今期で田中正大さんと河野雄一郎さんがコアメンバーを退任となり、専務理事を田中さんに代わり丸山和久さんが務めることを明らかにした。なお、新任コアメンバーとして丸山修平さんと栢富健二さんが加わった。

第 8 期理事人事

代表理事 高橋 啓
副代表 杉山精一・千草隆治
専務理事 丸山和久
理事 藤木省三・渡辺 勝・岡本昌樹・林 浩司
(会員番号順) 栢富健二(新)・古市貴暢・曾野偉錬・丸山修平(新)

杉山さんは、発言を求め、退任する田中専務理事への感謝とねぎらいを述べた。

議長は、新任のコアメンバー二人に挨拶を促し、丸山（修）さんとオンラインの栢富さんは抱負を述べた。

第 5 号議案 会費（定款 40 条）改定

高橋代表は、議案につき来年度（令和 8 年度）から年会費の改定案を示した。

会費 歯科医師正会員 15,000 円
その他正会員 4,000 円

それに伴い終身会員につき会費年額の 8 年分を一括納付するように定款 40 条を改める案を提起した。

議長が賛否を問うに先立ち質疑を求めたところ、会場参加の坪川正樹さんは「この会費値上げで、会員が何名であれば収支バランスが取れるのか」と収支見直しを尋ねた。

事務局長は「入りを量り出ずるを制す」という考え方なので、収支の均衡点は変化するが、基本的には自前の事務局を持ち、現在の活動を維持していくためにはドクター 800 人程度以上であることが必要であると答えた。

また上田さんは、この財政の困難に関して、余剰金についてできるだけ金利の高い口座に預けるべきだとの意見を述べた。

議長は、5 号議案について賛否の投票を促し、オンラインを含め全員の賛成を得たことを確認した。

第 6 号議案 令和 7 年度事業計画・予算

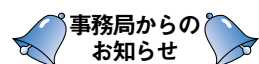
専務理事となった丸山（和）さんは、議案書に沿って事業計画を述べ、学会誌について編集担当コアメンバーの千草副代表の発言を求めた。千草さんは、予定されている投稿が少ないこと、症例報告論文でもいいので積極的に投稿して欲しいとオピニオンメンバーに投稿を促した。また、今年度から会誌の印刷をカラー印刷とする予定であることを付け加えた。

コアメンバーの曾野さんは、ヘルスケアミーティングのポスター募集について発言した。

予算については、会費値上げが予算に反映するのは今年度ではなく来年度であることについて念を押し、ひきつづき収支の見通しが厳しいことを述べた。

・診療所スタッフのキャリアデザインを支援するための制度を検討する作業チーム設置

議長は、秋元さんが午後のスプリングセミナーの講師対応にて退席するため、審議の順序を変更するとし、「診療所スタッフのキャリアデザインを支援するための制度を検討する作業チーム設置」について議案の説明を求めた。秋元さんは、詳細は議案書のとおりとし、本会に属していることの実利として「スタッフのキャリアデザイン支援」を検討する旨の提案であると説明した。ここでいう実利とは、会員診療所は「スタッフが長く同じ診療室に勤務し」かつ「その能力を高めて



賛助法人会員のニュースレターへの広告封入募集を始めます

第 8 期第 1 回オピニオンメンバー会議にて赤字決算の緩和として継続審議となりました「賛助法人会員から広告または協賛を得る案」に関し、その後のコアメンバー会議にて審議した結果、広告封入の募集（有料）を行うことが決まりました。

これにより、賛助法人会員からの応募があれば、郵送費の負担が一部軽減されます。

次号ニュースレター（vol.28 no.3）より、賛助法人会員のチラシやパンフレットが封入される場合がございます。ご了承ください。

いける診療形態」で「それを推奨している」という特徴をもつが、そのことは求人難の状況下で本会の大きなアドバンテージで、それを見える形にすることを目的にしている。

・委員会・フォーラム・プロジェクトの改編など

丸山(和)さんは、秋元さんが提案した作業チームは、プロジェクトとして立ち上げて、どのように事業化するか(できるか)を検討するのが適当とした。また委員会などの種別について、改めて学会の運営のために必要なものが委員会、ある程度の目標を持って進むのがプロジェクト、興味・関心のある方が集り活動するのがフォーラムと位置付けを確認し、オピニオンメンバーはどこかのチームに所属して活躍することを期待するとした。また仮称「フッ化物応用プロジェクト」、仮称「医院継承を考えるフォーラム」を新設することを告知した。

・ヘルスケアミーティング 2025 について

ヘルスケアミーティング 2025 (11月2日・3日)の1日目の担当コメンターの古市さんは、テーマを「歯周基本治療を見直す ひとを診るヘルスケア診療」とし、大西歯科の藤木省三さん、丸山歯科医院の丸山修平さん、西すずらん台歯科クリニックの中本知之さん、いいだ歯科クリニックの飯田太一さん、古市歯科医院の古市貴暢さんがプレゼンテーションを行うこと、発表だけではなく「語り合う」ことを大切にしたいと抱負を述べた。

2日目担当のコメンター林さんは昨年同様、各3会場で「赤ちゃ

ん歯科」「EBM」「認定衛生士」「根面う蝕」「診療所づくり」「コミュニケーション」の6つのプログラムを予定しており、詳しくはニュースレターを参照して欲しいと述べた。

2日目午後の大講堂について杉山副代表が、東北大学の高橋信博教授をお招きして緑上ブランクと緑下ブランクのディスプレイオシスについて講演をしていただくことを紹介した。

第6号議案について議長が質疑発言を促したところ、

大井さんは、コアメンバーを退任する田中さんが所掌していた委員会の業務について、だれが引き継ぐか、組織変更はあるかと尋ねたが、高橋代表はとくに組織変更はなく、担当の引き継ぎについては順次決めていくと回答した。島野さんは、学会誌の協賛広告を求めない理由が何かあるか、別件としてオピニオンメンバー会議併催のスプリングセミナーに参加申込みを別途要することについて、事務局負担を軽減する方策はないのかと発言したが、議長は追って事務局が対応することと応じた。

最後に、議長は新任のオピニオンメンバーとして会場に参加した徳島県の平島美穂さんと岡山県の須藤健太郎さんに挨拶を求め、両人はこれに応じ、これをもって閉会とした。(記:秋元秀俊)

(なお、本会では議長は冒頭に、歯科医師について「先生」、その他は「さん」と尊称する旨断ってそのように進めたが、この報告では本会ニュースレター編集上の申し合わせに従って、すべて「さん」付けとした)

以上

【会費改定について】

第5号議案(定款40条改定)の可決に伴い、2026年度から会費が変更になります。

2026年度会費納入のご案内は、2025年9月発送のニュースレター(vol.28 no.4)に同封します。銀行口座からの自動引き落としを設定いただいている方については、2025年10月27日の引き落とし分から改定金額となります。

定款第40条は、右のとおり改定されました。但しカッコ()内は、改正条文に含まれません。

第40条

当法人の会費は前納制とし、次年度分を当年度に納めるものとする。別に定める場合には、会費の減免を受けることができる。

- 1) 正会員
 - 歯科医師 15,000円(12,000円を改め)
 - その他 4,000円(3,000円を改め)
 - 法人賛助会員 50,000円
 - 特別会員 特別会員は会費納入義務を負わない。(以下略)
 - 終身会員 終身会員は65歳以上の会員に限り、会費年額の8年分を一括前納することにより本条の規定にかかわらず、終身において正会員の資格を有するものとする。
- 2) 入会金(この項変更なし)

(会費)



2025年度 受講者(歯科医師)募集中

第6期実践セミナー

予防ベーシックコース

予防型歯科医院のノウハウがここに

2025年 7月20・21日(合宿形式・大阪)

11月2・3日(ヘルスケアミーティング2025・東京)

2026年 2月22・23日(合宿形式・大阪)

※他オンライン講義 数回予定



詳細はQRコードまたはホームページをご覧ください

第8期 新任コアメンバーを紹介

【自己紹介凡例】

- ① 氏名 開業（勤務）地及び名称
- ② 出身学校（卒業年）、最終学歴等、当会以外の所属学会、他役職
- ③ 当学会入会のきっかけ、関わり
- ④ 会員へ一言
- ⑤ コアメンバーになって取り組みたいこと、抱負



- ① 榎富 健二 ますとみ けんじ 徳島県藍住町開業 榎富歯科医院 院長
- ② 徳島大学歯学部（2001年卒）日本歯周病学会、日本補綴歯科学会、日本障害者歯科学会、日本小児歯科学会
- ③ 淡路デンタルフォーラムに参加していた阿部敬典先生や樽味 寿先生が入会していて、それで本会のことを知りました。2013年日本ヘルスケア歯科学会入会、2019年よりオピニオンメンバー
2018年認証診療所取得。臨床研究プロジェクト、ウイステリア検証フォーラム、ヘルスケアと障害者フォーラム
- ④ ヘルスケア診療は年齢を重ねても長く続けていけるスタイルなので、未長くよろしくお願ひいたします。
- ⑤ 歯科医療は私たちが大学で習ったときから大きく変わってきています。コンポジットレジンなどの材料やCTや顕微鏡などの機械の進歩、IOSなどのデジタル技術の進歩、さらには今後AIも関わってくると考えられます。また、本会でも高齢化が問題となっていました、私の歯科医院の周りでも高齢化で跡継ぎがいない歯科医院は閉院しており、今後歯科医師や歯科医院の減少が危惧される状況です。そのなかでヘルスケア診療や理念は基本的なところは変わることなく続いてきており、それ単独で考えるのではなく、今後の歯科医療が進歩していくなかでいろいろな分野において融合していくことができるのではないかと思います。ヘルスケア診療は患者を長く見ていく診療であり、自分一人ではなく色々なネットワークを活用すること、長く培ってきた診療の蓄積を次の世代につなげていくことも重要だと考えています。



- ① 丸山 修平 まるやま しゅうへい 埼玉県深谷市開業 医療法人仁志会 丸山歯科医院
- ② 日本歯科大学（2011年卒）日本臨床歯周病学会
- ③ 父が本会の会員だったこと、実践セミナーで藤木省三先生をはじめとしたたくさんの方とご縁ができたから、2019年よりオピニオンメンバー・2022年認証診療所取得。
- ④ 親子二代にわたり本会に大変お世話になっており、私も学生時代から学会活動に参加してまいりました。第二期実践セミナーでヘルスケアを体系的に学ぶことができたからこそ診療においてよりやりがいを感じるようになりました。多くの先生と切磋琢磨して成長できれば嬉しいです。
- ⑤ このたび日本ヘルスケア歯科学会のコアメンバーを拝命するにあたり、身の引き締まる思いとともに、これまでご指導くださった方々への感謝の気持ちでいっぱいです。学生時代より学会に関わり、臨床の礎としてヘルスケア歯科診療を学んできた経験は、私の歯科医師人生を形作る大きな柱となりました。今後は、ヘルスケア診療の実践的な魅力をより多くの歯科医療者に届けるため、教育・研修体制の強化や、次世代を担う歯科衛生士・歯科医師の育成に力を注いでまいります。また、学会を通じた全国の会員の交流と成長の場をさらに豊かにし、現場で活かせる知識と技術の共有を進めることで、学会の価値をより高めていきたいと考えております。



認証ミーティング（第22回）

エントリー受付中！

2025年10月5日（日）開催地：未定

認証ミーティングは、認証診療所の実態が総括的に理解できる
またとないチャンスです

認証診療所とはこの「健康を守り育てる歯科医療」を「それを望む患者さんすべてに対して」、「実践している診療所」です。
認証を希望する診療所は、年1回開催する認証ミーティングでプレゼンテーションを行います。歯科医療以外の外部審査員を含む審査で患者中心の診療所づくりを重視します。

歯科クリニックのパソコンネットワーク 環境健全化計画 その2



森 一弘 (学会認定ウイステリアサポート技術者 アクセス代表)

☆ アクセス

〒 842-0033

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町豆田 2103-13

TEL. 0952-51-1776 ・ FAX. 0952-51-1767

携帯 090-1920-7894

URL <https://www.access-dental.jp/>

URL <http://www.access-pcdoc.jp>

E-mail kazu@access-pcdoc.com

クリニックの院内ネットワーク環境には、まず間違いなく Windows パソコンが存在していることでしょう。レセコンやデジタルエックス線写真のシステムは、そのほとんどが Windows OS 上で動くものが多く、MacOS で動くシステムは Planet 社の DentalX などごく一部です。

チェアサイドや受付、数台の Windows パソコンをそろえることになるわけですが、みなさんはどのように調達されるでしょうか？ 最近の歯科システムメーカーはサーバー機以外は、クリニック側で別途購入 OK という対応が多くなってきました。自分でパソコンをそろえる場合、どんなマシンをどこから購入すればよいのでしょうか。今回はその調達方法についてのご提案です。

筆者は最近、クリニック開業やリニューアルで院内ネットワークの設計を請け負っています。そこで必ず提案するのは、「中古パソコンの採用」です。

中古パソコンを採用する最大の理由は、もちろん導入コストの削減です。新品で購入する場合の半額程度までコストを抑えることも可能です。もちろん中古の程度にもよりますが、歯科システムのメーカーに必要なスペックを確認し、それに見合う中古を調達するのです。

「中古で大丈夫？」という疑問があるかもしれませんが、その対応策として、必要な台数より少し多めに準備するのがコツです。そしてそれを「いざという時のサブ機」として在庫しておくことをお勧めしています。もちろんそのために導入段階でサブ機にも必要な歯科システムのインストールや設定まで済ませておきます。これは各メーカーに相談し対応をお願いします。ここまでやっておくと、もし診療中に故障しても、すぐにサブ

機に交換が可能で、その間に壊れたマシンを修理に出せば、子機がなくて困ることもありません。

今回の提案は、「起こりうるトラブルを、あらかじめ想定した準備を安価に行う」というところがポイントです。クリニック独自に購入したパソコンが故障した場合、その修理の責任はクリニック側にあり、その修理の手配について歯科システムのメーカーはもちろんノータッチです。サブ機の準備がなく故障したタイミングで自ら修理対応をし、さらにその後、歯科システムをメーカーに設定をしてもらうとなると、それなりに手間も時間もかかり、その間診療にも支障がでます。これも健全化計画のひとつの手段ですね。

もちろんこの提案を、新品で購入する資金的な余裕があれば、それに越したことはありません。ただ新品だからといって確実に耐用年数が長いという保証もありません。よくいう当たり外れもありますので、新品だからといって必ず安心はできないのです。逆に中古だからすぐ壊れるということでもありません。

いずれにしても、「いつかかならず故障する」のは間違いないので、その対応策を「事前に」そして「できるだけコストを抑えて」準備しておくことで健全なパソコンネットワーク環境を長く運用していけることにつながるのです。

最後に中古で購入する場合、どこから購入すればよいのか、あまりパソコンについては詳しくないという方にとっては、それも重大な問題ですね。ご自身での購入に自信がない方は、中古パソコンの購入を任せられる業者に相談した方がよいでしょう。筆者もそういった相談をたくさん受けてきておりますので、お近くに相談できる業者のあてがない場合は、お気軽にお声掛けください。



オンラインサロン
休止のお知らせ
島野 圭介・古市 貴暢

新型コロナでの外出自粛の際に、リアルで会合することが憚られたため、オンライン上での会員間の交流を目的としてオンラインサロンが始まりました。

ときにはおしゃべり、ときには情報発信の場として、毎月第2火曜日に開催してきたオンラインサロンですが、社会情勢が平穏になったのと併せて、その目的は十分に果たしたとみなします。

2025年4月から定期的な開催をお休みさせていただき、ご希望があればそのつど企画するかたちをとりたいと思います。長らくオンラインサロンに参加していただいたみなさま、誠にありがとうございました。今後ともよろしく願います。

フォーラム

【ヘルスケアと赤ちゃん歯科】 ウェル baby イング

笹川敦大 (新潟市開業), 寺岡徳光 (今治市勤務), 上田康弘 (草加市開業)
清水義一 (さいたま市開業), 渡辺 勝 (春日部市開業), 槍崎慶二 (水戸市開業)



会員サイト内: [赤ちゃん歯科ブログ]

★月1回 21時から Zoom ミーティングを行います。

【どうやる? 口腔機能発達不全症 保険算定可能な赤ちゃん歯科のはじめの一步】



今回は口腔機能発達不全症に関する保険算定についてまとめます。保険算定できることは知っているが、まだ始めていない。これから子どもの口腔機能の管理、指導を診療所で取り組んでいきたい、というみなさまの参考になれば幸いです。

これらの検査機器を用いて3ヶ月に1度「小児口唇閉鎖力検査」100点を算定することが可能です。口唇閉鎖力の基準については図3を参照してください。絶対的な基準ではありませんが、

1 診断

診断は、「食べる」「話す」「その他」の機能や状態を評価することで診断を行います。チェックリストを参照してください(図1)。離乳完了前、離乳完了後で診断のリストが異なります。

別紙1 「口腔機能発達不全症」チェックリスト (離乳完了前)

No.	氏名	生年月日	年 月 日	年齢	歳 か月	
A	B	C			D	管理の必要性
機能	分類	項目			該当項目	
食べる	哺乳	C-1 先天性歯がある			<input type="checkbox"/>	□
		C-2 口唇、歯槽の形態に異常がある(裂舌形など)			<input type="checkbox"/>	
		C-3 舌小帯に異常がある			<input type="checkbox"/>	
		C-4 乳首をしっかり口にふくむことができない			<input type="checkbox"/>	
		C-5 授乳時間が長すぎる、短すぎる			<input type="checkbox"/>	
	離乳	C-6 哺乳量・授乳回数が多すぎたり少なすぎたりムラがあるなど			<input type="checkbox"/>	
		C-7 開始しているが首の握わりが確認できない			<input type="checkbox"/>	
		C-8 スプーンを舌で押し出す状態がみられる			<input type="checkbox"/>	
		C-9 離乳が進まない			<input type="checkbox"/>	
		C-10 口唇の閉鎖不全がある(安静時に口唇閉鎖を認めない)			<input type="checkbox"/>	
話す	構音機能	C-11 やせ、または肥満である (カウプ指数: {体重(g)/身長(cm)} ² × 10 で評価) 現在 体重 g 身長 cm 出生時 体重 g 身長 cm カウプ指数:			<input type="checkbox"/>	□
その他	その他	C-12 口腔周囲に過敏がある			<input type="checkbox"/>	□
		C-13 上記以外の問題点 ()			<input type="checkbox"/>	

図1a 「口腔機能発達不全症」チェックリスト 離乳完了前

別紙2 「口腔機能発達不全症」チェックリスト (離乳完了後)

No.	氏名	生年月日	年 月 日	年齢	歳 月	
A	B	C			D	管理の必要性
機能	分類	項目			該当項目	
食べる	咀嚼機能	C-1 歯の萌出に遅れがある			<input type="checkbox"/>	□
		C-2 機能的因子による歯列・咬合の異常がある			<input type="checkbox"/>	
		C-3 咀嚼に影響するう蝕がある			<input type="checkbox"/>	
		C-4 強く噛みしめられない			<input type="checkbox"/>	
		C-5 咀嚼時間が長すぎる、短すぎる			<input type="checkbox"/>	
		C-6 嘔吐がある			<input type="checkbox"/>	
話す	構音機能	C-7 舌の突出(乳児嚥下の残存)がみられる(離乳完了後)			<input type="checkbox"/>	□
		C-8 哺乳量・食べる量、回数が多すぎたり少なすぎたりムラがあるなど			<input type="checkbox"/>	
その他	その他	C-9 構音に障害がある(音の置換、省略、歪みなどがある)			<input type="checkbox"/>	□
		C-10 口唇の閉鎖不全がある(安静時に口唇閉鎖を認めない)			<input type="checkbox"/>	
		C-11 口腔周囲がある			<input type="checkbox"/>	
		C-12 舌小帯に異常がある			<input type="checkbox"/>	
		C-13 やせ、または肥満である (カウプ指数、ローレル指数で評価) 現在 体重 kg 身長 cm カウプ指数・ローレル指数:			<input type="checkbox"/>	
その他	その他	C-14 口呼吸がある			<input type="checkbox"/>	□
		C-15 口蓋扁桃等に肥大がある			<input type="checkbox"/>	
		C-16 睡眠時のいびきがある			<input type="checkbox"/>	
		C-17 舌を口蓋に押しつける力が弱い(低舌圧である)			<input type="checkbox"/>	
		C-18 上記以外の問題点 ()			<input type="checkbox"/>	
口唇閉鎖力検査 (_____ N)				<input type="checkbox"/>	□	
舌圧検査 (_____ kPa)				<input type="checkbox"/>	□	

図1b 「口腔機能発達不全症」チェックリスト 離乳完了後

a. 離乳完了前

「食べる」の項目 C-1 ~ C-10 までの中で2項目以上

b. 離乳完了後

「食べる」の項目 C-1 ~ C-6 までの中で1項目を含む C-1 ~ C-12 中で2項目以上

上記の基準を満たすと「口腔機能発達不全症」という病名がつくことになります。口腔機能発達不全症というのは問診、口腔内の状態を確認することで診断を行うことになります。口唇閉鎖圧や舌圧の検査は必須ではありません。

※上記の診断基準を満たさない場合は「口腔機能管理中」という病名にて継続管理することができます。

2 検査

診断は上記の項目にて診断を行います。それらに付随する検査を行うことが可能です。検査機器(図2)、検査の方法、評価基準について紹介します。

a. 小児口唇閉鎖力検査 (離乳完了後3ヶ月に1回)

①リットレメーター Medical (オーラルアカデミー)
比較的安価で簡便な器具になります。引っ張る方向に注意が必要です。数値もメモリを読むため少し煩雑です。

②りっふるくん® (松風)

リットレメーターに比較すると高価になります。デジタル表示のため数字が明確にです。引っ張る方向のガイドがついているため術者による測定の違いは少ないと考えます。

平均値から大きく逸脱している場合には閉鎖力が弱いという判断になります。

b. 舌圧検査

舌圧測定器を用いて舌圧を測ります。口唇閉鎖力検査と比較し、指示が多く、動きとしても難しくなります。実際には4~5歳くらいになってくると適切に検査を行える印象です。こちら



図2 検査機器

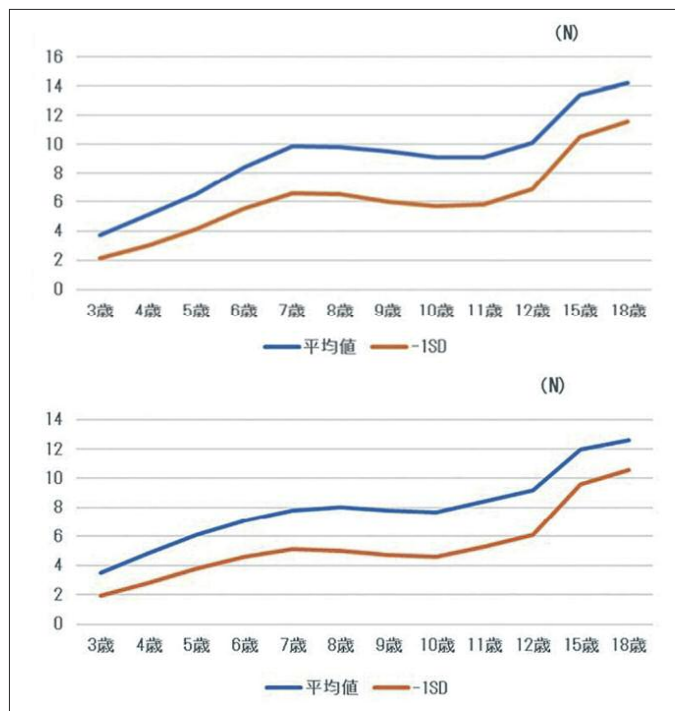


図3 口唇閉鎖力発達曲線 (上段：男児 下段：女児)
(歯科用唇筋力固定装置 リップルくん®によるデータ)

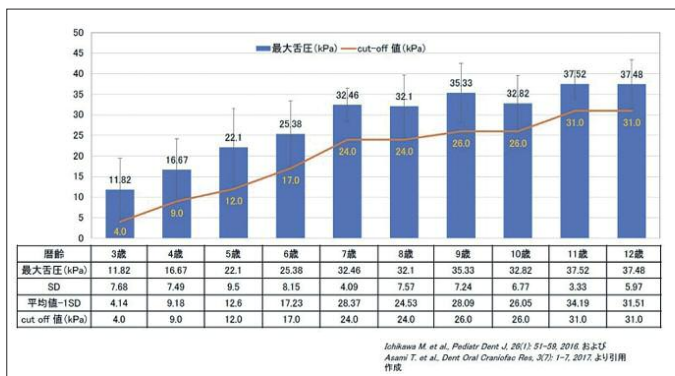


図4 最大舌圧の平均値 (kPa)

もそれぞれの年齢の平均値があります (図4)。そちらと比較し、平均値から逸脱している場合には舌圧が弱いという判断になります。こちらの検査も3ヵ月に1回「舌圧検査」140点を算定することが可能です。

3 指導管理について

ここからはこういった点数、方法で管理していくかという部分を記載します。

- ・算定できる点数、算定要件として必要なもの
 - a. 小児口腔機能管理料 月1回 60点
 - 初回算定日にはカラー写真が必要
 - その後管理中3回に1回は継続して写真が必要
 - 診療録に添付または保存の義務あり
 - 写真は口腔外、口腔内どちらでも可
 - b. 口腔管理体制強化加算 月1回 50点
 - 「口管強」を届け出た保険医療機関において、口腔機能管理を行った場合に算定可能
 - c. 歯科口腔リハビリテーション料 3 月2回 50点
 - 口腔発達不全症を有する18歳未満の患者
 - 口腔機能の獲得を目的として、療養上必要な指導及び訓練を行った場合に算定可
 - d. 歯科衛生実地指導料 1 月1回 80点
 - 歯科衛生実地指導料 2 月1回 100点
 - e. 口腔機能指導加算 月1回 10点
 - (歯科衛生実地指導料、歯リハ3と重複しない内容を指導した場合に算定可能)

上記の内容で保険内での管理を行うことが可能です。

今回は口腔機能発達不全症に関する保険算定の概要をまとめました。赤ちゃん歯科で口腔機能発達不全症をみていくためのはじめの一歩として、みなさまの診療の一助になれば幸いです。

11月のヘルスケアミーティング2日目にて診療のなかでどう行っているかなどお話ししたいと思います、ご興味ありましたらぜひご参加ください。

【参考資料】

『歯科保健請求 2024』(クインテッセンス出版社刊)
 日本歯科医学会
 ・口腔機能発達不全症に関する基本的な考え方
<https://www.jads.jp/assets/pdf/basic/r06/document-240402-2.pdf>
 ・小児の口腔機能発達評価マニュアル
<https://www.jads.jp/assets/pdf/activity/past/hyoukamanyuaru.pdf>
 『口腔機能情報サイト』(株式会社ジーシー)
<https://www.gcidental.co.jp/product/oralfunction/>

連載 2 ウィステリア普及プロジェクト

6 番どうでしょう？

当院は第一大臼歯をどれだけ守れているのだろうか？（今回は小窩裂溝う蝕を中心に）



島野圭介（練馬区開業）

ウィステリアにデータを入力しはじめ、約3年が経つ（2022年5月から入力開始）。短い経過ではあるが、ヘルスケア歯科診療に欠かせない「記録と検証」の「検証」を行ってみた。高橋 啓代表がよく言われる「良い長期症例は良い短期症例から」の臨床を行えているのか？ もし行えていないのなら改善できることはないか、みていきたい。

第一大臼歯萌出時、それまでに悪い飲食習慣をもった子どもであれば、いかに行動変容の改善を図れるかが永久歯のう窩なし（cavity free）につながるだろうと考えられる一つのタイミングであろう。そこで今回は「第一大臼歯」に焦点をあてて検証を行った。

う窩についてどれだけ介入しているのだろうか？ また、う蝕治療の介入に関して改善すべきことはないか？ それぞれ確認していきたいと思う。

2022年5月から2024年12月の期間に来院履歴がある初診時年齢5歳から20歳の411名第一大臼歯1644歯中、シーラント処置は92歯、CR充填処置は97歯とそれぞれ全体の6%程度であった（図1）。CR充填を行った97歯を部位別にみると小窩裂溝う蝕が70%を占めており（図2）、ここをコントロールできたら大幅に切削介入を減らせるのではないかと考えられる。メンテナンスを行っているグループでみると、10%程度の歯にシーラント、う窩の治療を行っていた（図3）。

また、411名の中からメンテナンスに2回以上の来院者は4割程度の158名であった（図3）。当院としては早速の残念ポイントで、継続来院をどう促していくべきか、考えなくてはいけない。初診時から定期来院の重要性についてお伝えすることや、来院者（保護者を含め）の価値観のヒアリングの徹底が必要である。今後院内で話し合っていきたい。

メンテナンス来院者に行ったCR充填60歯の内44歯が小窩裂溝う蝕でその内訳は図4の通りである。そのうち、初診時既にう窩だったケースと通院していたのにう窩にしてしまったケースについて調べてみた。（図5、図6）

シーラントを行っていたのにcavityにしてしまったケースの改善策としては、メンテナンス間隔の見直しが必要である。当院の現状では行動変容に時間がかかったり、行動変容につなげられていないため、乳歯にう窩がすでにある場合、こまめな来院を促し必要であれば介入のタイミングを現在より早くするべきであろう。

そして、シーラント処置の見直しも必要と感じた。そもそも

歯番	シーラント	CR
16	17	20
26	22	20
36	24	28
46	29	29
合計	92	97

MIH	11名	シーラント	5.59%
APIC	5名	CR	5.90%
抜髄	0名	インレー	0名
		アンレー	1歯1名
		FMC	1歯1名

同一人物

図1 初診時年齢5~20歳（411名）
第一大臼歯1644歯中シーラント処置率、CR充填処置率

• CR 97歯内訳

近心	17歯	
遠心	10歯	
咬合面	55歯	
頬側	15歯	⇒ 頬面溝 13歯 平滑面う蝕（共にMIH） 2歯
舌側	0歯	

図2 初診時年齢5~20歳（411名）
第一大臼歯1644歯中CR充填処置97歯の内訳

歯番	シーラント	CR
16	11	14
26	14	13
36	17	18
46	23	15
合計	65	60

MIH	7名	シーラント	10.3%
APIC	3名	CR	9.5%
抜髄	0名		

図3 メンテナンス2回以上来院者411名中158名
シーラント・う蝕治療数

歯番	CRF(小窩裂溝)	CRF(頬面溝)
16	9	0
26	8	0
36	8	8
46	7	5
合計	32	13

No.804の#36が咬合面と頬面溝に別日にCR処置をしているため44歯

図4 メンテナンス2回以上の来院者158名
第一大臼歯632歯中44歯（33名）の小窩裂溝う蝕の内訳

カルテ番号・名前・年齢	乳歯にcavityあり	初診時既に永久歯にCavity	メンテナンスしていたのに永久歯にCavity	シーラント→CR	部位・メモ
	8	✓		✓	16,26
	6	✓		✓	36
	7		✓	✓	16,36 MIH
	10	✓	✓	✓	26
	6	✓		✓	26 Non F
	14	—	✓	✓	46
	6	✓		✓	16,26,36 Non F
	10	✓	✓		16,26,36
	10	✓		✓	26
	7	✓		✓	26,46
	11	✓	✓	✓	36 (46MIH)
	6	✓		✓	36
	8		✓	✓	36 (47MIH)
	5	✓		✓	46
	19	—	✓		36
	7		✓		46
	9	✓		✓	16
	13	—	✓	✓	16
	19	—	✓		16
	13	—	✓		16 (26AIPC)
	7	✓	✓		46
	17	—	✓		26
	5			✓	16
	6		✓	✓	46MIH
	16		✓	✓	46 (36AIPC)

図 5 小窩裂溝

カルテ番号・名前・年齢	乳歯にcavityあり	初診時既に永久歯にCavity	メンテナンスしていたのに永久歯にCavity	シーラント→CR	部位・メモ
	9	✓		✓	36
	7		✓		36
	14	—	✓		36
	6	✓			36,46 Non F 萌出時既に
	7		✓	✓	36萌出時既に
	6		✓		36萌出時既に
	5	✓		✓	36萌出時既に
	17	—	✓		36,46
	18	—	✓		46
	9		✓		46 (26,36MIH)
	5		✓		46

図 6 頬面溝

小窩裂溝う蝕が怪しかったためシーラントを行ったわけだが、う窩に進行させてしまい結果切削しているケースが多かった。

藤木省三さんが「記録と診療（その2）」¹⁾で書かれていたように、小窩裂溝に対する介入の仕方を考え直さねばいけない結果となった。

頬面溝については萌出時すでにう窩ができていたものが4名いた。裂溝の形態的な問題が大きいようなので、萌出時の来院を促すことを医院で徹底していき、介入するとしても小さな介入で済むように努めたい。

1) 日本ヘルスケア歯科学会 ニュースレター vol.25 no.2 p.9-11



開発者からの感想（藤木省三）

日常の診療でのちょっとした疑問を調べることができるのがウイステリアの利点の一つだと思います。

今回の第一大臼歯が守られているか、という疑問にも答えが出てきたようです。対応を行った結果をまた数年後に教えてもらえるのを楽しみに待っています。

当院も開業当初から6歳臼歯を守るための定期管理を「6リコール」と名づけて40年間続けてきました。その経験から、今回の島野さんの結果と同じく小窩裂溝のコントロールの重要性を強く感じています。

読者の皆さんもこの記事をご参考にして、子どもの定期管理でう蝕予防がどこまでできているのかを検討してみませんか。



いつでも・どこでも！ 一人でも・グループでも！

カリエスマネジメントセミナー（全7回）2022

講師：杉山精一（日本ヘルスケア歯科学会 副代表・CRASP 開発者）



杉山精一さんによる「カリエスマネジメントセミナー全7回」がオンデマンド配信（レンタル）でいつでも受講できます。院内勉強会にぴったりです。

対象：会員・非会員問わずカリエスマネジメントを学びたい方

受講料：シリーズレンタル（全7回）1年間レンタル 10,000 円
エピソードレンタル（1回）30日レンタル 2,000 円



パソコン・タブレット、スマートフォンに対応

※詳細は学会ホームページをご参照ください

ウェビナー報告

新オンラインサロン 2025年2月～3月

新ヘルスケアオンラインサロン

2025年2月18日(火)20:30～ 運営：古市
レントゲン撮影でうまくいかないところのQ&A

昨年、滝沢江太郎さんや高橋 啓代表らによる『診断の精度を上げる！デンタルエックス線画像撮影⑧テクニック&活用法』が出版され、非常に好評を得ている。今回のサロンでは、本著を読んだがわからない点、実際に臨床で使用した際に感じた疑問などに対して、滝沢さんがQ&A方式で答える場となった。

まず理解しておかないといけないのは、本書は、ヘルスケア診療で歯周基本治療を行ううえで最適なデンタル撮影を紹介しているという点である。具体的には、臼歯部を平行法で撮影することで、歯周基本治療に必要な歯周組織周辺の情報 を最大限得られるようにしている。サロン内でも、根尖病変などの情報を得るには平行法は向かないことがあるとの質問があったが、滝沢さんも「何を優先して見たいのか」を常に考え、平行法で撮影すべきと答えられていた。

私の診療所でも同様のことを考える機会があり、昨年のヘルスケアミーティングでの滝沢さんの発表から、歯周基本治療のためには平行法が優れているが、根尖付近の情報のためには二等分法も欲しいと悩んでいた。院内で検討を重ねた結果、臼歯部の根尖に関して情報が欲しい症例では、臼歯部を平行法と二等分法の両方で撮影するように医院のシステムを改めた。このことをサロンで報告したところ、滝沢さんからも賛同を得ることができた。

滝沢さんはこの後もサロン参加者から出る質問に対して、動画を活用しながら解説されていた。サロン参加者から出る質問



滝沢さんの解説から

は、デンタル撮影の際に多くの人が直面する共通した壁であり、それらに丁寧に答えてくださり、参加者には実りのある時間になったと思う。

ヘルスケア診療において、最適な歯周基本治療をするための手法は画一的なものではなく、診療の場でそれぞれが考え続けないといけない。それがヘルスケア診療の難しさであり、楽しさである。講義のような一方通行で与える形式ではなく、Q&Aのみなどで考えるサロンは、非常に有意義だったと思う。

(報告：古市貴暢・医社) 明恵会 古市歯科医院)

2025年3月11日(火)20:30～ 運営：島野
健康を創造する予防歯科 —食とMFT

今回は古仙芳樹さんにお話しいただきました。

う蝕や歯周病だけではなく、歯並び、噛み合わせといった機能を育む食習慣にも長年にわたり目を向けて臨床に取り組んでこられ、そこで気づいたことを今回惜しみなく伝えていただきました。予防歯科を行う者として伝えていかななくてはならない「食生活について」というお話から始まり、う蝕や歯周病予防は、単なる口腔の問題だけではなく、食生活・姿勢・咀嚼機能の改善が不可欠で、砂糖と油を減らし、正しい食習慣を身につけることが健康を守るカギ。MFTを通じて口腔機能を育て、健康な体作りをサポートすることが重要であることを軽快なトークで時間ぴったりに伝えていただきました。口腔機能についても、もっと学んでいかなければいけないと思えた楽しい会でした。(報告：島野圭介・島野デンタルオフィス)



古仙さんのプレゼンから

ヘルスケア フォーラム

第17期 歯科衛生士育成基礎コース

2025年2月2日・3月16日 新大阪歯科衛生士専門学校

実技実習 第3回 (2月2日)

今回は、SRPと超音波スケーラーの講義実習でした。

午前のSRP実習では、ポジションの確認からはじまり歯石がどのようにしているかの探知のコツやスケーラーの挿入角度、操作方法を1から学び直すことができました。今までSRPを行ううえでどうしてもスケーラーを当てる角度が難しい部分があり、悩んでいましたが、講師の方々も優しく、質問しやすい環境だったため一つひとつ丁寧に教えてくださいました。自分はポジションの位置がよくなく、手首に負担がかかりやすい体勢を指摘してもらい、今までのクセを見直すきっかけにもなりました。

午後の超音波スケーラー実習では、超音波スケーラーの特徴から学んでいきました。パワーをあげる選択肢以外に、このときはこの形態のチップを使うとよいことや、自分のミラーテクニック一つで見える視野が確保できる方法も教えていただきました。そのほかにも顎模型を用



いて実際にチップの当て方を見てもらい、最後臼歯部遠心のチップの当て方や、集中しているとスケーラーの持ち方が少しづつ崩れることなど、自分では気づきにくいところまで指導を受け、ちゃんとできていないことを痛感しました。

臨床に出ると時間をかけてこういった指導を受ける機会が少ないので、自分自身の改善すべきところが明確にわかりとても充実した時間でした。少しでも患者さんや自分自身に負担をかけないことを心がけ、今後も技術向上のステップアップをしていきたいと思いました。

杉野愛理 (歯科衛生士・
はら歯科クリニック)

実技実習 第4回 最終回 (3月16日)

午前は口腔内写真撮影検定、歯周組織検査検定でした。

検定がゴールではないので日々の診療でしっかり行えるように講評して下さったことをこれからも意識し改善、練習していきます。

午後からはCRASPの実習でした。私は今までCRASPを知らず、口頭で「歯磨きはいつしていますか?」「どのような歯磨き粉を使っていますか?」など患者さんに質問していました。飲食習慣や口腔衛生習慣の聞き取りは、1回目は聞きやすいですがどのように変わったかなどはなかなか聞きづらく悩んでいました。

相互実習では一人ひとり違う患者像の患者役と歯科衛生士役になってCRASP



を行いました。CRASPと一緒にチェックをすることでより重点的にお話ししたいことが明確になる、前回からの変化を聞き取りやすいなど歯科衛生士の立場に、視覚的にもできているところ不十分どころがひと目でわかりアドバイスがより耳に入りやすいな、と患者さんの立場にたつことができました。なぜ必ずカラーで印刷しないといけないのかも疑問でしたが赤が多いとパッと見ただけで危機感を覚えました。

ペアの方と「医院ではこのようにCRASPを実施している」「以前この年代の方々がテレビでこの歯磨剤が良いと紹介されて使っている方が私の地域では多かったよ」など情報交換もすることができとても実のある時間でした。

医院でもCRASPを取り入れリエスリスクアセスメントをしっかりと実施していきたいと思います。

福田綾香 (歯科衛生士・
医) オレンジ会 井上歯科)



スプリングセミナー 2025

2025年3月9日(日) AP 浜松町&オンライン (Zoom)

『医療者教育における「健康と病いの語り」の活用』を聞いて



後藤光成 (山形市開業)

森田夏実先生は、「患者の語りに耳を傾けることで患者主体の医療の実現を目指したい」、そのために医療者教育においてDIPEX(ディベックス)のサイトの患者の語りを用いて患者の生活や本音がわかるようになることを目指し、また同じ語りを聴いても同じ職種同士でも思うことが異なり、ほかの職種だと違う視点が入ることに気づくことで医療者も人間なのだ、ということに気づくことを期待しているようであった。

森田先生も仰っていたが、歯科医療も歯科医療従事者と患者さんとの相互作用なので、患者さんの病いの語りを聴くことは重要になる。幸いなことにDIPEXのサイトをスクロールしていくと「歯・口の健康と病いの語り」という歯科に関わる語りのページがかなりのボリュームでまとめであり、さまざまな語りを聴くことができるようになってきている。これが登録等なしで、すぐに利用できるようになってきていることに非常に驚かされた。これ

を医院全体で聴いて、どう思ったかをお互いに話す、というのも面白いのではないかと思った。

「健康と病いの語り」ディベックス・ジャパン(DIPEX-Japan)ホームページ
<https://www.dipex-j.org/>

「歯科治療に批判的な記事を書く理由」フリージャーナリスト 岩澤倫彦さんの講演に参加して



齋藤 健 (市川市開業)

今回講演していただいた岩澤倫彦さんが執筆された、週刊ポストの「やってはいけない歯科治療」の記事は過去に目にしたことがあり、その際にはネガティブな内容ながら歯科臨床に精通していらっしゃる、といった印象でした。聴講後もその印象はほぼ変わりません。

講演のなかのいわゆる従来型の歯科医療に対する批判的視点は、日本ヘルスケア歯科学会設立趣旨の内容に照らしても私たち会員が同調するところはあるように思われます。また、ご自身が歯科医院を受診され、インプラント治療を強く勧



められた経験を披瀝されていましたが、歯冠補綴歯に対してまずインプラント治療前提での治療説明が行われており、同じ歯科医療従事者ながら、治療を受ける側への配慮が感じにくいその勧め方や、私との立ち位置の違いに暗澹たる思いでした。

険しい道のりかもしれませんが、ヘルスケア歯科診療のさらなる発信と普及の必要性を痛感する1時間となりました。



「健康と病いの語り」ディベックス・ジャパン(DIPEX-Japan)ホームページより上部検索窓に「歯」を入力して検索。



ITS (四国ヘルスケア) 主催
ヘルスケア歯科医院で取り組むカリエスマネジメント
 2025年2月16日(日) 愛媛県男女共同参画センター



栗原幸司 (松山市開業)

愛媛県松山市にて杉山精一さんによる「ヘルスケア歯科医院で取り組むカリエスマネジメント」という題目で講演会が開催されました。7 歯科医院と 20 名を超える歯科衛生士の参加で盛況なものとなりました。

講演内容は杉山歯科医院のヘルスケア診療の変遷から始まり、医院の長期症例を見せていただきながら、カリエスマネジメントについて解説していただきまし

た。ICDAS や X 線診査, CRASP 等カリエスリスクアセスメントをもとに診断し評価していく流れが非常に分かりやすかったと思います。

前日の懇親会も、アルコールも少し入

りながらざっくばらんなお話ができて有意義なものとなりました。とても楽しかったです！



Healthcare bibliography

雑誌掲載

QDT Beginners Manual for Dentist
 印象採得
 高山祐輔
 第3回 クラウン補綴治療における印象採得
 QDT 3月号 p.92-95 クインテッセンス出版
 第4回 前歯部ラミネートベニア修復治療における印象採得
 QDT 4月号 p.92-95 クインテッセンス出版

あるあるトークで考える DHのお悩み解決策
 落合真理子他
 ③新人指導が苦手
 歯科衛生士 3月号 p.72-75 クインテッセンス出版
 ④仕事をなかなか覚えられない
 歯科衛生士 4月号 p.66-70 クインテッセンス出版

症例をシェアして、ステップアップ! DH誌上 Case Presentation
 コミュニケーションを築きながら歯科への苦手意識を克服し、歯周組織の改善および禁煙につながった一症例
 大和(井上) 鮎, 阿部敬典
 歯科衛生士 3月号 p.107-112 クインテッセンス出版

アップデートできてる? 今どき学校歯科保健指導
 柘植紳平
 歯科衛生士 4月号 p.80-95 クインテッセンス出版



ヘルスケア歯科学会会員の
 執筆掲載雑誌・書籍を報告!

報告: 大井孝友

むし歯に関する習慣がないか、チェックしてみよう!
 杉山精一
 nico 3月号 p.12-22 クインテッセンス出版

「お気をつけて、ご来院を」~歯医者さんの受付日誌~
 高橋 啓 (ペンネーム: 坂本慎太郎)
 第15回 患者さんも含めた「チーム医療」
 nico 3月号 p.45-47 クインテッセンス出版
 第16回 マイナ保険証 現場リポート
 nico 4月号 p.45-47 クインテッセンス出版

予防の常識・非常識
 藤木省三
 nico 3月号 p.60-61 クインテッセンス出版

医院全体で取り組む!
 初診患者さんとのコミュニケーション
 落合真理子, 田村 恵
 デンタルハイジーン 4月号 p.376-399 医歯薬出版

エビデンスに基づくう蝕予防プログラム
 麻生幸男他
 ⑤再石灰化とフッ化物
 デンタルダイヤモンド 3月号 p.66-71 デンタルダイヤモンド社
 ⑥フッ化物の応用とその他の再石灰化療法
 デンタルダイヤモンド 4月号 p.70-75 デンタルダイヤモンド社

新入会者音信

2024・2025年度の新入会者数

	2024年		2025年						合計
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
歯科医師	1	1	2	0	2	2	5	5	18
歯科衛生士	5	5	3	1	1	3	4	4	26
歯科技工士	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	1
法人	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	6	6	5	2	3	5	9	10	46

新入会者紹介

古木 要 (歯科医師)

友人のすすめもあり、また、医院の診療の流れを変えたいと思い入会させていただくこととなりました。よろしく願いいたします。

尾崎巨弘 (歯科医師)

南大阪で歯科医院を開業して10年、地域のみならずの健康維持を目的に予防歯科に力を入れています。患者さんの生活の質向上のため、最新の知識や技術を取り入れる重要性を実感しており、日本ヘルスケア学会での学びや専門家との交流を通じ、さらなる成長を目指したいと考えています。今後も、効果的な予防策の提供を通じて地域社会に貢献するため、貴学会への入会を希望いたします。

松尾紘吾 (歯科医師)

多くの先生方から、とても素晴らしい会だと伺い入会致しました。ともに研鑽し、情報交換させていただければ幸いです。よろしく願いいたします。

市川賢一 (歯科医師)

歯科医師になって数年経ってからヘルスケアプロモーションの概念を知り、始めて予防歯科の大切さに気づき、それを実践するために2006年に開院して早19年が経ちました。これまでなんとなくやってきてしまっているところ、スタッフの教育についても改めて、しっかりとしたバックボーンを作りたくて入会させていただきました。どうぞよろしく願いいたします。

佐藤朱莉 (歯科衛生士)

歯科衛生士歴2年目で知識も経験も浅く、日々勉強中ですが、日本ヘルスケア歯科学会に入会し、より一層患者さんに寄り添い、その人に合った口腔ケアができる歯科衛生士になれるよう、精進いたします。

新入会 法人会員

メディア株式会社 (東京・文京区)

事業内容：医療機器類の製造・販売・賃貸借および輸出入、インターネットを利用したアプリの提供、画像・映像コンテンツ提供サービス、書籍の企画・編集・制作・販売、ほか

東京ワンデーセミナー 2025

日時：2025年5月18日(日) 10:00～16:30
 場所：日本歯科大学 東京キャンパス 141 講堂
 ※キャンセル待ちを希望される場合は、事務局までご連絡ください。

定員になりました

第18期歯科衛生士育成プログラム

実技 再検定会
 日時：2025年6月29日(日)
 場所：その歯科クリニック(神戸市)
 日時：2025年9月15日(月祝)
 場所：太陽歯科衛生士専門学校(東京・荒川区)
 基礎コース(第1回)
 日時：2025年9月15日(月祝)
 場所：太陽歯科衛生士専門学校(東京・荒川区)

ヘルスケア歯科衛生士新人初期研修 2025 (オンライン)

第1回 2025年5月20日(火) 11:00～12:30
 第2回 2025年6月17日(火) 11:00～12:30
 第3回 2025年7月1日(火) 11:00～12:30

第6期実践セミナー

予防ベーシックコース ― 予防型歯科医院のノウハウがここに―
 日時：2025年7月20日～2026年2月23日
 場所：ホテルフクラシア大阪ベイ(大阪市住之江区)ほか
 参加費：会員 24万円 非会員 30万円
 対象：40歳以下の歯科医師 推奨(勤務医・開業医・研修医問わず)
 41歳以上の方は要相談
 ※詳細は学会ホームページをご確認ください。

第22回認証ミーティング

日時：2025年10月5日
 場所：未定

ヘルスケアミーティング 2025

語り合う 歯周基本治療の実践
 ひとをみるヘルスケア診療のためのアプローチ
 日時：2025年11月2-3日(日・月祝)
 場所：一橋大学一橋講堂+会議室・一部 Zoom ウェビナー
 1日目登壇診療所(予定)
 大西歯科(神戸市)
 医) 仙道会 いいだ歯科クリニック(福岡市)
 医) 仁志会 丸山歯科医院(深谷市)
 医) C&P 西すずらん台歯科クリニック(神戸市)
 医社) 明恵会 古市歯科医院(高松市)



マー君の
enjoy my life

2020年2月末(65歳)で開業38年目の河野歯科を廃業して、毎日が日曜日の生活を過ごしています。なかなかいいもんですよ。

Vol.17 SAJ 認定指導員

by 河野正清



中学2年生担当のインストラクター、ということはこの3倍の人数がいます。ユニホームは期間中のみ貸与されます、私もまるで指導員の様な顔をして座っています。

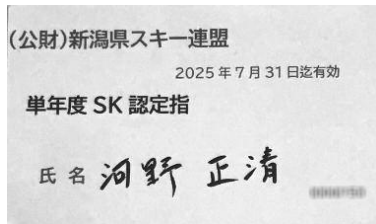
Vol.4 (ニューズレター vol.25 no.5 p.23) で書きましたが2021年から1月2月3月は苗場に1人で住んでいます、今年で5年目です。スキーは小学生のころから年に数回楽しんでいましたし大学卒業後も同じような感じでした。約40年前に苗場スキー場の向かいに建築された西武苗場ビル7号館の一室を購入していたのでその部屋に住んでいます。スーパーに買い出しに行き毎日自炊していますが大した料理はしていません。量、味、献立に文句を言う同居人は居ませんので作れる食事を適当に作っています。

苗場スキー場のシーズン券と苗場スキー学校のシーズン券を購入して毎日ス

ールに入ったり一人で気ままに滑ったりしています。苗場スキー場では400名とか600名の学校単位でのスキー実習がときどき行われていて、宿泊、3食は苗場プリンスホテル、スキー実習は苗場スキー場にくつかあるスキースクールが請け負ってインストラクターが行っています。平日の3日間4日間に40人とか60人のインストラクターを用意するのは、なかなかの大仕事になります。

1月下旬いつもレッスンを受けている苗場スキースクールのコーチから「人数が足りないので手伝ってください」と言われてお手伝いすることになりました。しかし私はSAJ1級は持っていますが指導員資格は持っていません、厳密に言うと無資格者です、大丈夫なんですかね？新潟県スキー連盟には認定指導員という制度があり2時間程の講習を受けるとその年度限りですが認定指導員になることができます。なんちゃって指導員であることに変わりはありませんが一応有資格者扱いになります。

この制度を作った人、メチャメチャ頭がいいと思いませんか？新潟県はスキー場がたくさんありますしスキーは重要な産業でしょう。有資格者に限定しているとインストラクターがどうしても揃わない場合が多々ありそうですね。無資格者を2時間の講習で有資格者に看板替えてできるなんて、凄いことを考え出したものです。私は1日目の午前中に講習を受けて、昼前に到着した中学生を1日目午後から3日目午前中までの4レッスンを担当して、事故、トラブルなく無事完了することができました。後日聞いた噂では、インストラクター数はギリギリで足りたとのことでした。普段お世話になっているコーチに恩返しできたとともに貴重な経験ができたことを喜んでいます。



訂正とお詫び
ニューズレター vol.25 no.5 の「Vol.4 苗場に山籠もりしてスキー三昧」を Vol.5 と掲載していました (以降1番ずつずれ)。訂正してお詫びします。

歯科衛生士による
歯科衛生士のための

オンライン【全3回】

ヘルスケア歯科衛生士 新人初期研修 2025

受付中

各 11:00~12:30 (90分) 7,500円 / 1人

第1回 5/20 (火)
第2回 6/17 (火)
第3回 7/1 (火)

新人じゃなくても
ウェルカム! OK!

山田 美穂
落合 真理子

詳細はQRコード
もしくはホームページを
ご覧ください

セミナー
紹介

日本ヘルスケア歯科学会 × デントウェーブドットコム コラボセミナー

期間延長！
8月末まで

デントウェーブドットコムでのウェブセミナーのご案内です。

本企画は、日本ヘルスケア歯科学会が定める「認証診療所」のステップアップガイドをもとに、藤木省三監修のもと、高橋啓、枘富健二、伊東佑記、飯田太一、平島美穂、丸山修平、島野圭介、渡辺勝の8名が登壇しています。（敬称略）

診療所単位でステップアップするためにどうぞご利用ください。


<https://www.dentwave.com/seminar/1502/>

THE JAPAN HEALTH CARE DENTAL ASSOCIATION
代表者 藤木省三
日本ヘルスケア歯科学会 × DentWave.com

これからの時代を生き残るための
**「予防歯科診療室」
の作り方**

日本ヘルスケア歯科学会所属のDr.8名による豪華ウェビナー！

藤木先生
監修！

受講料：5,500円（税込み）

申込締切：2025年8月31日23時59分まで

視聴期限：2025年9月30日23時59分まで

決済方法：クレジットカード

※視聴には、別途「デントウェーブドットコム」への会員登録が必要です。詳細はデントウェーブのホームページをご確認ください。

※当学会主催のセミナーではありません。

口腔内 規格写真 Perfect Master



いつでも・どこでも！
一人でも・グループでも！
自分のスタイルで学びが得られる！

vimeo オンデマンドで
e-Learning
2024.3.9

講師：落合真理子（歯科衛生士）

配信
内容

撮影ポジションについて（1本）

機材解説（1本）

撮影部位ごと解説（11本）

正面、右下舌側、右上口蓋側、左下舌側、左上口蓋側、右側方、左側方、
上顎前歯口蓋側、上顎咬合面、下顎前歯舌側、下顎咬合面

12枚法撮影のながれ（1本）

対象：会員・非会員問わずヘルスケア歯科診療を学びたい方

受講料：シーズンレンタル（1年間見放題）10,000円

【Vimeo】とは…

日本ヘルスケア歯科学会のオンデマンド受講では、Vimeo（ヴィメオ）という動画配信サービスを使用しております。受講される方は、お手数ですが『Vimeoの無料ユーザー登録』をお願いいたします。レンタル時のみ、料金が発生します。お支払いはペイパル・クレジットカードをご用ください。

※詳細はホームページをご覧ください。

認定歯科衛生士のみなさまへ

歯科衛生士
育成
プログラム

「認定歯科衛生士 取得ポイントのお知らせ」「認定歯科衛生士 更新のお知らせ」を対象の方に郵送いたしました。申請された方で、取得ポイントに誤りがあった場合や、お知らせが届いていない方は、事務局までご連絡をお願いします。また、「ポイント申告書」を未提出の方は受付いたしますので、ご提出ください。

お詫びと訂正

2月下旬に該当の方に送付しました「認定歯科衛生士資格更新ポイント申請書2024」に以下の誤植がありました。たいへんご迷惑をおかけしました。訂正してお詫び申し上げます。

誤：10月13-14日

ヘルスケアミーティング2023（リアル&オンライン）

正：10月13-14日

ヘルスケアミーティング2024（リアル&オンライン）

誤：5月11日

Drとスタッフがいっしょに参加できる兵庫ヘルスセミナー

正：5月19日

Drとスタッフがいっしょに参加できる兵庫ヘルスセミナー



第 18 期生 (2025 年度) 募集のご案内

当学会の主軸活動の一つであるのが、歯科衛生士育成プログラムです。このプログラムを経て、当会の認定歯科衛生士になられた会員が昨年 200 名を超え、臨床の現場で活躍されています。

【健康を守り育てる歯科診療】＝ヘルスケア歯科診療を実践するうえで、必要な知識、技術、コミュニケーションスキルを身につけ、ヘルスケア歯科診療における歯科衛生士の業務をしっかりと果たせる「ヘルスケア歯科衛生士」が欠かせないと考えられます。そのような歯科衛生士を育成するために、基礎コースと実技検定会からなるプログラムを実施します。また休憩時間などを利用して、受講生・講師陣がコミュニケーションをとれる機会も設けています。ただ学ぶだけ、資格を取るだけではなく、タテ・ヨコのつながりも重視しています。スタッフ一同、ヘルスケア歯科学会が掲げる「ヘルスケア歯科診療」を担う歯科衛生士の育成に、全力で取り組み、受講生をサポートして参ります。(田中正大)

- 歯科衛生士育成プログラム 2025 年度は、下記日程での開催を予定しています。
- 今期より歯周組織検査検定と口腔内写真撮影検定は、課題 (3 日間の実習、講義動画視聴、病因論検定、症例検定) をすべて修了・合格後に受検できるようになります。

基礎コース

定員： 24 名 (最少催行人数 10 名)

受講資格：学会正会員 (入会は受講確定後でも可)

本人に必ず確認の取れるメールアドレス (医院のアドレスでも可、ただし本人に遅滞なく伝わるのが必須)
LINE アカウント (受講生とスタッフでグループ LINE を作成するため)

※連絡は原則としてメール、LINE でのみ行います。
臨床経験 1 年以上

受講費： 160,000 円 / 歯科衛生士 1 名

【実習・講義】会場：太陽歯科衛生士専門学校 (東京・日暮里)

1. 実習日程 (内容は予定)

第 1 回 2025 年 9 月 15 日 (月祝)

コミュニケーションスキル講義・実習
シャープニング講義・実習

第 2 回 2025 年 10 月 19 日 (日)

歯周組織検査講義・実習 口腔内写真撮影講義・実習

第 3 回 2025 年 12 月 14 日 (日)

SRP 講義・実習 超音波スケーラー・CRASP 講義・実習

2. 病因論検定

歯周病とカリエスの病因論について、課題図書を読んで設問 (オンライン試験) に回答する。80% 以上の正答率で合格

3. 症例検定

う蝕と歯周病について各 4 症例ずつ提出

4. 講義動画視聴

オンラインにて課題動画を視聴し、視聴後の確認テストに回答する。2/3 以上の正解で合格

【検 定】会場：(医)丸山歯科医院 (深谷市)

2026 年 7 月 5 日 (日)

検定内容：歯周組織検査実技検定・口腔内写真撮影実技検定
この検定は、上記の実習・講義をすべて修了 (合格) した受講生のみが受検資格を得られます。

検定会は年に 2 回開催予定。症例を提出期限までに提出できなかった場合は、次の開催時に受検可能。何年後でも受検できます。ただし、システムが変更になった場合はこの限りではありません。

実技 再検定会 (今年度は再検定のみ)

システムの変更 (講義動画視聴、病因論検定、症例検定を修了・合格後の受検) にともない実技検定会の新規募集は 2026 年開催分から行います。2025 年は再検定のみ開催します (2026 年実技検定会の募集は次回ニュースレターに掲載予定)。

定員： 6 名 (最少催行人数 各 4 名)

受検費： 再検定 10,000 円 / 1 科目

日 程： 2025 年 6 月 29 日 (日)

その歯科クリニック (神戸市)

2025 年 9 月 15 日 (月祝)

太陽歯科衛生士専門学校 (東京・日暮里)

検定内容：歯周組織検査実技検定・口腔内写真撮影実技検定

※基礎コース・検定会の詳細は事前に送付する資料を参照。

○認定歯科衛生士を受験するためには以下の受験要件のいずれか 1 つを満たすことが必要です

1. 日本ヘルスケア歯科学会主催のワンデーセミナー等 (対象セミナーは別途定める) を過去 2 年間に参加していること
2. 日本ヘルスケア歯科学会主催の歯科衛生士研修会等 (対象研修会は別途定める) を過去 2 年間に参加していること
3. 日本ヘルスケア歯科学会主催のヘルスケアミーティングを過去 2 年間に参加していること

注) 過去 2 年間とは受検する検定会の開催日を基準とする。

院長の責務

ヘルスケア歯科衛生士がその能力を発揮するには、歯科衛生士の個人的能力によるものと、医院のシステムや院長のコンセプトによるものがあるので、育成基礎コースを受講する歯科衛生士が勤務する診療所の院長は、日本ヘルスケア歯科学会主催のワンデーセミナー等に参加経験を有することが望ましい。

申込期間：2025 年 5 月 21 日 (水) ~ 6 月 8 日 (日)
学会ホームページよりお申し込みください。先着順ではありません。申込み多数の場合は抽選となります。

語り合う 歯周基本治療の実践

ひとをみるヘルスケア診療のためのアプローチ

2025年11月2-3日(日・月祝) 2日 12:30 ~ 18:20 3日 9:30 ~ 15:30 (予定)

一橋大学一橋講堂 + 中会議室(東京都千代田区)・一部オンライン(ZOOM ウェビナー)

企画趣旨 昨年のヘルスケアミーティング2024において再確認した歯周基本治療のための手技、検査はヘルスケア歯科診療を行ううえで必要不可欠なツールです。ただ、検査値の結果だけに一喜一憂するのが我々の目的ではありません。そのツールを用いて日々の診療を行って、患者の人生に寄り添うことこそヘルスケア診療です。「歯をみる」だけでなく「口をみる」だけでなく、手技や検査を踏まえた先で「ひとをみる」ことこそ醍醐味でしょう。広い視野で患者を診て、癒し、その人生に関わり続けることがヘルスケア診療所に求められます。

今年は、長年われわれのロールモデルとなった大西歯科の新しい取り組みと、それを目指して行った4診療所の改革やチーム作りの事例から、症例を基に紹介し、みなさんと一緒に「ひとをみる」ことを語り合ひましょう。

昨年と同様、アンケートやディスカッションを通じて、ヘルスケアミーティング2025に参加されるみなさんが積極的に参加できるかたちを用意しています。歯周基本治療を通じてヘルスケア診療だからできる可能性を知る機会を提供できたらと思います。

(古市貴暢)

■ 1日目 語り合う 歯周基本治療の実践 ひとをみるヘルスケア診療のためのアプローチ 12:30 ~ 18:20 (予定)

登壇診療所(予定):

- 大西歯科(神戸市)
- 医)仙道会 いいだ歯科クリニック(福岡市)
- 医)仁志会 丸山歯科医院(深谷市)
- 医)C&P西すずらん台歯科クリニック(神戸市)
- 医社)明恵会 古市歯科医院(高松市)



■ 2日目 あっちもこっちもヘルスケア 9:30 ~ 15:30 (予定) 午前中は選べる3コマ

	大講堂	会議室 A or B
午前①	あつまれ ヘルスケアの森 ヘルスケア診療攻略の手引き ほんだ歯科クリニック ワコ歯科・矯正歯科クリニック	EBMヘルスケア流・歯周 治療成功のKEY POINT 吉武 秀 坪川正樹
午前②	根面う蝕の新しい診査法 R-ICDASを使おう! 石塚洋一(東京歯科大学 准教授) 枘富健二 杉山精一	伝えたい!赤ちゃん歯科入門 ヘルスケア診療爆伸び 大塚杏菜
午後	齶蝕と歯周病のSymbiosisと Dysbiosisを知る 高橋信博(東北大学 名誉教授)	あつまれヘルスケアDH! 第二弾!! 日ヘル認定DH★取得の先に見えるもの★ 私たち、なかなかの『のびしろガール』じゃない?
		11/2 懇親会 (会場参加のみ) 19:00 ~ (予定)
		11/2-3 法人展示 スタンブラー 今年も開催! ポスター発表 同時開催!

※オンラインの方は講堂演目のみ視聴可

● ポスター発表 募集中!

- カテゴリー1 ペリオ症例発表
- カテゴリー2 カリエス症例発表
- カテゴリー3 ヘルスケア歯科診療のことならなんでも

演題について: 発表申請方法

ポスター発表を予定する方は、件名を「HCM2025 ポスター発表」として事務局宛に、①演題、②カテゴリー番号、③発表者名をメールでご連絡ください。(center@healthcare.gr.jp) 筆頭発表者は会員に限ります。筆頭発表者名でお申し込みください(筆頭発表者にはヘルス通貨4ポイント付与)。

その他

ポスター発表は、2日目の決まった時間に交流時間を設けます。発表者はなるべく会場にご参加ください。

ポスターサイズ、抄録について

サイズ: 幅90×縦180cm以内(サイズご注意ください) 抄録の詳細については、次号でご案内します。

申込み締切: 2025年8月31日



東北大学大学院歯学研究科
特任教授(研究)
東北大学総長特別補佐
(グローバル戦略室)
東北大学名誉教授

11/3 午後 齶蝕と歯周病のSymbiosisとDysbiosisを知る(高橋信博)

【講演内容概略】

臨床で、プラークは多いけど、う蝕も歯周病は軽度、あるいはその反対に、プラーク量に較べて重度になっている患者さんを経験していると思います。今回の講演では、私たちが毎日コントロールしようと奮闘している歯肉縁上縁下のプラークについて、病気が発現するように、どのように変化していくか、そして、どのようにしたら回復できるか、さらに、プラーク量とその病原性の関係まで、この分野の第一人者から最新の研究成果も含めて講演していただきます。毎日の臨床に直結する大事な内容ですので、多くの方に聞いていただきたいと考えています。

(座長: 杉山精一)